

会議の概要(要旨)

1	会議名	平成24年度 第2回習志野市公営企業運営協議会
2	開催日時	平成24年8月28日(火) 午後2時00分
3	開催場所	習志野市企業局 新館3階 DE 会議室
4	議題及び 会議の概要	<p>1. 議題</p> <p>平成23年度習志野市公営企業会計決算概要(案)について</p> <hr/> <p>会議の概要</p> <p>「平成23年度習志野市公営企業会計決算概要(案)について」説明</p> <p>質疑応答</p> <p>(委員)Q1. 営業外収益2億923万7千円の内訳を教えてください。</p> <p>(事務局)A1. 営業外収支の中の受取利息、これについては開発公社へ貸し付けをしております。それと、猶予資金の有価証券の運用をしております。この部分の受取利息が金額として1983万2千円でございます。</p> <p>また、他会計負担金という表示がございますが、これはガス・水道・下水の料金徴収業務を行っている中の水道と下水の料金徴収業務の負担金収入でございます。</p> <p>(委員)Q2. 新聞に因りますと、昨年末時点で水道管の耐震化が全国平均では31%しか進んでいないということでした。しかも、昨年1年間では0.7%しか進捗が無かったという記事が載っております。習志野市ではどうなのでしょう？</p> <p>(事務局)A2. 水道管の耐震化ですが、水道管のどの部分を指しているかと言いますと、基幹管路といいまして、管の口径が350mm以上の管を言います。全国平均は御指摘のとおり31%でして、これに対し習志野市は38.3%であります。ちなみに、基幹管路というものは一度入れると40年も50年も使うので、一気に入れ替えが進むのではなく、古くなったものから順次入れ替えをしております。</p> <p>2. 報告事項</p> <p>第1給水場更新用地の取得の現状について</p> <p>ホルムアルデヒドの検出事案における対応について</p> <hr/> <p>会議の概要</p> <p>「東日本大震災によるガス・水道の被害状況について」説明</p>

質疑応答

(委員)Q3. 総武線以北と以南で水道の供給元が違うということですが、企業局と県営水道の水道管というのは全く別の管になっているのでしょうか？

(事務局)A3. 私どもは水道事業を経営するにあたりまして、水道法という法を基に経営を行っております。この水道法では、「給水区域が他の水道事業の給水区域と重複しない事」となっていることから、別の水道管となっております。

しかし、災害時の相互の応急給水の必要性はありますので、そういった部分の仕組みはございます。

(委員)Q4. 以前、緊急時連絡管に関する協定を八千代市と結んだと言う内容の資料。それから災害時にどういった協力体制があるかと言う中で、千葉県内には水道事業及び水道用水の供給事業者との協定があるとの資料。この2つの資料をいただいております。その後10年以上が経過しているのですが、現在はどのようになっているのか教えていただきたい。

(事務局)A4. 実態としましてはその資料のとおりで、そこからの変化はございません。

水道管等で緊急給水が出来るのは八千代市との緊急応援給水協定と、相互に応急給水をするための給水車です。

(委員)Q5. 今ほど、第1給水場の更新工事のお話しの中で、新たに更新用地の取得をするというお話しがありました。ただ今、調整しながら作業を進めているとの事ですが、具体的に土地の取得はいつ頃になるのでしょうか？

(事務局)A5. 土地の取得につきましては、今年度に入りましてから財務省千葉財務事務所にお問い合わせに行きまして、平成24年度末から平成25年度始め位という回答をいただいております。

(委員)Q6. 先の3. 11の震災を受け、先般、千葉県も災害計画を見直されましたよね。その中で、今まで東京湾については津波の心配は無かったのが少し心配になって、具体的にその辺りの検討に入ると言った事があるのでしょうか？

		<p>(事務局)A6. 2点お答えを申し上げます。基本的に災害の想定が変わりましたので、防災の計画につきましては全面的な見直しをしております。これについては市全体で取り組んでおり、基本的な計画が出来上がるまではもうしばらくかかってしまう状況です。</p> <p>もう一つ、津波の件でございますが、東京湾の北部直下型の地震で2.3mの津波高という想定がなされております。習志野市の海岸の高さは4.4mと聞いておりますので、単純に言えば大丈夫といえるのかと思いますが、やはり高潮の問題等ありますので、そうした部分の想定をきちんとしまして、対応策を考えてまいりたいと考えております。</p> <p>3. 報告事項</p> <p><u>(委員)Q7. LNG、液化天然ガスの値段が大分上がっていますよね。これはガス料金に影響が出るのでしょうか？</u></p> <p>(事務局)A7. 本来であれば、これだけ円高が進行していますので値段が下がってもおかしくないのですが、液化天然ガス自体の値上がり激しいもので、値段が高騰しております。平成23年度におきまして1月分だけ若干下がりましたが、あとの11ヵ月分は値上がりがあり、お客様に御負担をいただいているところでございます。</p> <p>今後とも世界情勢、特にホルムズ海峡の辺りの情勢が変化しますと急激な上昇も危惧されるところであります。</p>
5	お問い合わせ先	<p>所管課名:習志野市企業局 業務部総務課</p> <p>電話番号:047-(475)-3321</p>